

# 原発事故からの復興における 富岡町民の生活と将来に関する意識調査 【単純集計表】

2023年5月

高崎経済大学  
教授 佐藤彰彦

福島第一原発事故から12年が経過するなかで、富岡町の方々が置かれた状況を明らかにし、今後のことを考える目的で、高崎経済大学、東京大学、東洋大学、東京都立大学、尚絅学院大学の研究者による調査を2023年1月に実施しました。ご協力いただいた方々に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

調査対象は、富岡町に住民票を置いている10460人のうち、半数の5229人が対象です。これについては、くじ引きの要領で抽出させていただきました。郵送にて調査票を配布・回収しました。有効回収数は1401票、有効回収率は26.8%でした。

次ページ以降は各設問への回答の集計結果です。主に設問の後のカッコ内にある数値は、その設問における回答者数を示しています。そして選択肢の後にあるもの（例：50.4%）は該当する回答比率（%）を示しています。

何か不明な点などありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

《この調査に関するお問い合わせは…》

〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300番地 高崎経済大学 教授 佐藤彰彦

TEL：027-344-6244（窓口：高崎経済大学研究支援チーム）  
メール：tomioka-machi@tcue.ac.jp

## 【あなたご自身のことについてお尋ねします】

問1. あなたの性別を教えてください (n=1395)。

1 男性 (49.2%)      2 女性 (50.8%)      3 その他 (0.0%)

問2. あなたは2022年11月1日現在で、おいくつですか (n=1390)。

( 63.4 ± 16.5 歳 )

問3. 現在、あなたは結婚されていますか (n=1379)。

1 未婚 (15.5%)      2 既婚 (66.4%)      3 離別・死別 (18.1%)

問4. 現在、あなたはどちらにお住まいですか。具体的にご記入ください (n=1374)

市区町村⇒ 富岡町：16.7%、いわき市：41.2%、郡山市：14.6%、県外：17.9%

問5. あなたの現在のお住まいは次のうちどれですか (n=1394)。

- 1 持ち家・分譲マンション (家族所有を含む) (77.0%)
- 2 借家 (一戸建て・アパート等で家賃等を自己負担しているもの) (11.3%)
- 3 富岡町内の災害公営住宅 ( 2.1%)
- 4 福島県内の避難者向け復興公営住宅 ( 9.3%)
- 5 社宅・寮 ( 2.4%)
- 6 その他 ( 0.9%)

## 【あなたの現在の状況についてお尋ねします】

問6. あなたの現在の状況は、以下のどれにあてはまりますか。選択肢から1つ選んで○をつけて下さい (n=1401)。その上で選んだ選択肢の指示に従って、次の質問に移動してください。

- |                                      |             |
|--------------------------------------|-------------|
| 1 原発事故で避難したが、すでに町内に戻って生活している (10.1%) | ⇒問7へ(2ページ)  |
| 2 原発事故で避難し、現在も富岡町外で生活している (83.7%)    | ⇒問7へ(2ページ)  |
| 3 原発事故後に富岡町に移住した ( 6.3%)             | ⇒問27へ(7ページ) |

**ここから4ページまでは、問6において**

- 1 原発事故で避難したが、すでに町内に戻って生活している
- 2 原発事故で避難し、現在も富岡町外で生活している

**と回答された方にお尋ねします。該当する方のみお答えください。**

**【事故前の富岡町での生活についてお尋ねします】**

問7. (両親なども含めた) ご家族の方が、富岡町に最初にお住まいになったのはいつごろですか。おおよそでいいので、あてはまるものに○をつけてください (n=1277)。

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1 1981年(昭和56年)以前 (73.4%) | 3 1990年代 (7.8%) |
| 2 1982年~1989年 (9.2%)     | 4 2000年代 (6.8%) |
|                          | 5 わからない (2.7%)  |

問8. **事故当時**のあなたのお住まいは次のうちどれでしたか (n=1290)。

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1 持ち家・分譲マンション (86.6%) | 4 社宅・寮 (1.4%) |
| 2 賃貸アパート(借家) (9.3%)   | 5 その他 (0.3%)  |
| 3 富岡町内の公営住宅 (2.4%)    |               |

問9. あなたの富岡町の自宅は、津波で被害を受けましたか (n=1273)。

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1 津波で全半壊した (3.2%)     | 3 津波被害はなかった (94.5%) |
| 2 津波は来たが、家は残った (2.3%) |                     |

問10. **事故当時、同居されていた**家族の世帯構成は、次のうちどれにあたりますか (n=1284)。

- |   |
|---|
| 1 単身(一人暮らし) (8.2%)                                |
| 2 夫婦のみ(自分と配偶者) (21.0%)                            |
| 3 核家族(自分たち夫婦と未婚の子ども、自分(や兄弟姉妹)と親、自分と未婚の子) (44.8%)  |
| 4 三世帯家族(自分たち夫婦と親夫婦、自分たち夫婦と子ども夫婦、自分と子どもと親) (24.5%) |
| 5 その他 (1.6%)                                      |

問11. あなたは富岡町内における以下の活動に積極的に参加していましたか。①~④のそれぞれについて、選択肢のなかから**もっとも近い番号1つに○をつけてください。**

	積極的に参加していた	ある程度参加していた	あまり参加していない	まったく参加していない
①行政区の活動 (n=1236)	32.5%	38.0%	14.4%	15.0%
②隣近所とのつきあい (n=1247)	38.0%	42.9%	9.9%	9.1%
③PTA、子ども会 (n=1120)	25.9%	30.7%	9.9%	33.5%
④スポーツや趣味の活動 (n=1201)	25.9%	30.1%	20.3%	23.6%

問 12. あなたは事故当時、どのような形で働いていましたか (n=1270)。

- |                         |                            |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 正規職員 (民間企業) (31.3%)   | 6 会社役員 ( 4.3%)             |
| 2 正規職員 (公務員・教員) ( 4.3%) | 7 家族従業員 (家業などの手伝い) ( 4.4%) |
| 3 パート・アルバイト (13.2%)     | 8 事故前は休職中・失業中だった ( 3.5%)   |
| 4 嘱託・契約・派遣等 ( 4.0%)     | 9 事故前は仕事をしていない・学生 (23.6%)  |
| 5 自営業主 (11.3%)          |                            |

問 13. 問 12 で「1」～「7」と答えた方に伺います。あなたの当時のご職業は次のどれに当てはまりますか (n=896)。

- |  |
|--|
| 1 農林漁業従事者 (農業、養畜、林業、造園師、植木職、漁業など) ( 7.0%)          |
| 2 事務職 (一般事務、経理事務、ワープロ・オペレータなど) (15.8%)             |
| 3 販売・営業職 (小売店主、販売店員、外交員など) ( 8.0%)                 |
| 4 サービス職 (ウェイター、理容師、調理人、ヘルパー、タクシー運転手など) (17.7%)     |
| 5 技能・生産工程・労務・保安職 (大工、工場作業員、建築作業員、警察官など) (34.0%)    |
| 6 専門・技術職 (教員、看護師、薬剤師、医師、弁護士、情報処理技術者、研究者など) ( 9.4%) |
| 7 管理職 (課長以上の管理職、会社役員、議員、学校長、駅長、局長など) ( 6.9%)       |
| 8 その他 ( 1.0%)                                      |

実際に行っている具体的な仕事の内容をお書きください。

の(を)

(していた)

\* 「会社員」「自営業」ではなく、「小学校の先生」「事務機器の外回り営業」「牛を飼育していた」「スーパーのレジ」「バスの運転」「椎茸をつくっていた」のように具体的にお答えください。

### 【事故後のあなたご自身、さらに富岡町との関わりについてお尋ねします】

問 14. 事故当時のあなたのお住まいは、次のうちどの区域にありましたか (n=1260)。

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1 帰還困難区域 (45.0%) | 3 避難指示解除準備区域 (17.1%) |
| 2 居住制限区域 (37.7%) | 4 その他 ( 0.2%)        |

問 15. あなたの世帯は原発避難によって2つ以上に分かれたか (いわゆる「世帯分離」が起きましたか)。現在の状況について教えてください (n=1263)。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 原発事故によって世帯分離は生じていない (42.4%)      |
| 2 一時期、世帯分離が生じたが、今は解消している (24.6%)   |
| 3 現在も世帯分離が生じている (死別・離別は除く) (33.0%) |

問 16. あなたは、富岡町内における放射線被ばくを気にしていますか (n=1290)。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 気にしていない (18.1%)    | 3 やや気にしている (34.7%) |
| 2 あまり気にしていない (27.2%) | 4 気にしている (20.1%)   |

問 17. 原発事故時に富岡町内にあった、家族が所有していた家屋や農地などは、どうされていますか。①～③のそれぞれについて、**当てはまる番号 1 つに○をつけてください。**

① 家屋と土地 (n=1266)	1	事故当時の家をまだ所有している (27.1%)
	2	家屋は解体したが、土地はまだ所有している (48.5%)
	3	家屋も土地も売却した (7.1%)
	4	もともと、家屋と土地は所有していない (10.7%)
	5	わからない (2.8%)
	6	その他 (3.9%)
② 農地 (n=1042)	1	事故当時のまま (14.2%)
	2	草刈りなど手入れだけはしている (17.0%)
	3	営農を再開している (2.0%)
	4	他に貸している (9.0%)
	5	すでに売却した (2.1%)
	6	もともと、農地は所有していない (51.4%)
	7	わからない (2.9%)
	8	その他 (1.3%)
③ お墓 (n=1223)	1	富岡町内にまだある (63.9%)
	2	もともと、富岡町内に墓は所有していない (11.6%)
	3	すでに避難先に移した (3.5%)
	4	もともと、墓は所有していない (19.1%)
	5	わからない (1.4%)
	6	その他 (0.5%)

問 18. 次にあげる意見について、あなたはどのように思いますか。①～⑥のそれぞれについて、**選択肢のなかからもっとも近い番号 1 つに○をつけてください。**

	そう 思う	やや そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない
① 原発事故によって、富岡町における平穏な生活がまるごと奪われた (n=1274)	80.0%	13.4%	3.6%	1.8%	1.2%
② 避難したことで同じ富岡町民との人間関係がギクシャクしている (n=1248)	15.8%	23.6%	28.2%	25.1%	7.3%
③ お祭りなど富岡町の文化を、もう一度盛り上げることは可能だ (n=1247)	8.7%	25.2%	31.1%	22.7%	12.3%
④ 事故前の富岡町のつながりが失われたままだ (n=1243)	38.0%	35.7%	14.2%	7.5%	4.6%
⑤ 復興事業で、元の富岡町を取り戻すことができる (n=1244)	4.2%	13.8%	34.2%	37.9%	9.8%
⑥ 富岡町にいたときの安心感を、現在では感じるができない (n=1257)	37.0%	27.8%	16.8%	13.5%	4.9%

問 19. あなた自身の生活は、原発事故当時からどれくらい回復したと感じていますか。あなたの主観的な判断でかまいません (n=1278)。

1	ほぼ回復したと感じる (9.9%)	3	回復したとはあまり感じない (37.7%)
2	ある程度回復したと感じる (31.5%)	4	回復したとはまったく感じない (20.8%)

**ここから6ページまでは、問6において**

2 原発事故で避難し、現在も富岡町外で生活している

**と回答された方にお尋ねします。該当する方のみお答えください。該当しない方は7ページの問27にお進みください。**

**【富岡町との関わりについてお尋ねします】**

問 20. あなたはこの1年（2022年）の間に、富岡町にどのくらいの頻度で帰町されましたか。①～⑨のそれぞれについて、選択肢のなかからもっとも近い番号1つに○をつけてください。

	ほぼ毎日	一週間に2～3回	一ヶ月に1～2回	二～三ヶ月に1～2回	一年に1～2回	ほとんど帰っていない
① 仕事 (n=765)	8.1%	2.4%	4.2%	6.5%	6.3%	72.5%
② 自宅の管理（自宅跡地の管理も含む） (n=923)	0.8%	2.4%	10.7%	20.3%	25.4%	40.5%
③ 墓参り・墓の管理 (n=923)	0.3%	0.1%	3.8%	24.8%	39.2%	31.7%
④ 農地の管理 (n=709)	0.1%	1.0%	5.9%	5.4%	8.0%	79.5%
⑤ 町内にいる別居家族に会うため (n=682)	0.3%	0.4%	1.8%	3.8%	6.2%	87.5%
⑥ 親族友人と会うため (n=793)	0.0%	0.5%	2.9%	6.7%	17.4%	72.5%
⑦ 地区のつながり (n=786)	0.0%	0.3%	1.4%	2.2%	12.3%	83.8%
⑧ 同業団体の関係（商工会、農協、など） (n=740)	0.1%	0.3%	1.2%	1.6%	5.5%	91.2%
⑨ 町内で開催されるイベント (n=841)	0.4%	0.0%	2.6%	2.4%	22.6%	72.1%

問 21. あなたはご自身の現在の状況をどのように考えておられますか。最も近いものを選んでください。(n=1083)。

1 避難を継続している (23.9%)	4 どちらかといえば避難先に移住した (26.7%)
2 どちらかといえば避難を継続している (16.0%)	5 避難先に移住した (24.6%)
3 どちらともいえない ( 8.9%)	

問 22. あなたは住民票を、富岡町外の市町村に移すことを検討されていますか (n=1075)。

1 住民票を移すことを検討している (18.2%)	3 迷っている (32.7%)
2 住民票を移すことは考えていない (48.2%)	4 その他 ( 0.9%)

問 23. あなたは将来、富岡町で生活するつもりはありますか (n=1089)。

1 かならず富岡町で生活するつもりだ ( 2.9%)	3 富岡町で生活するつもりはない(48.0%)
2 条件が整えば、富岡町で生活するつもりだ (16.0%)	4 わからない (33.1%)

## 【避難先での生活についてお尋ねします】

問 24. 避難先における人間関係や活動についてお尋ねします。①～⑥について、あてはまるものがあれば、すべてに○をつけてください (n=1109)。

↓当てはまるものすべてに○をつける	
47.0%	① 同じ富岡町からの避難者とのつながりがある
13.0%	② 避難先にある富岡町の住民団体に参加している
11.8%	③ 避難者を対象としたサロンなどに参加している
38.9%	④ 避難先の地域の方とのつながりがある
36.5%	⑤ 避難先地域の自治会・町内会に参加している
2.7%	⑥ その他 (具体的に: _____)

問 25. 次にあげる意見について、あなたはどのように思いますか。①～⑤のそれぞれについて、選択肢のなかからもっとも近い番号1つに○をつけてください。

	そう 思う	やや そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
① 長期間避難していても、富岡町との関わりを持ち続けたい (n=1078)	36.4%	37.0%	18.7%	7.9%
② 避難先では、自分が富岡町の出身であることを言いにくい (n=1073)	20.9%	23.8%	26.5%	28.9%
③ 避難者として要求すべきことは積極的に主張すべきだ (n=1049)	31.4%	30.7%	28.2%	9.7%
④ 避難者は避難先の住民から悪口を言われているような気がする (n=1066)	12.9%	25.0%	33.0%	22.1%
⑤ 避難者は、避難先の地域活動に居住者として積極的に参加すべきである (n=1053)	19.3%	38.4%	32.4%	10.0%

問 26. これまで富岡町が行ってきた避難先での生活支援や情報提供についてあなたはどのように評価しますか。①～④のそれぞれについて、選択肢のなかからもっとも近い番号1つに○をつけてください。

	とても 評価できる	やや 評価できる	あまり 評価できない	まったく 評価できない
① 広報による情報提供 (n=1071)	34.1%	51.9%	10.8%	3.2%
② コミュニティの場づくり (サロンや交流会など) (n=1005)	12.5%	50.2%	27.3%	10.0%
③ 介護の支援や見守り訪問 (n=1010)	18.6%	48.1%	23.8%	9.5%
④ 相談窓口 (n=985)	12.2%	49.5%	27.3%	11.0%

このページでは、問6において

3 原発事故後に富岡町に移住した

と回答された方にお尋ねします。該当する方のみお答えください。該当しない方は8ページの問32にお進みください。

### 【富岡町における生活についてお尋ねします】

問 27. あなたが富岡町に移住した主な理由は何ですか。1 つだけ○をつけてください (n=87)。

- 1 希望する仕事があった (転職を含む) (29.9%)
- 2 転勤 (37.9%)
- 3 家族・親族がいる (13.8%)
- 4 知人・友人がいる ( 0.0%)
- 5 移住・生活支援があったから ( 2.3%)
- 6 被災地の復興に貢献したかった ( 9.2%)
- 7 その他 ( 6.9%)

問 28. あなたは富岡町で隣近所の方とどのようなおつきあいをされていますか (n=88)。

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1 交流はない (53.4%)       | 4 お互いの家を行き来する程度 ( 4.5) |
| 2 顔を知っている程度 (25.0%)   | 5 一緒に外出する程度 ( 1.1%)    |
| 3 たまに立ち話をする程度 (15.9%) |                        |

問 29. あなたは、富岡町内における日常生活での放射線被ばくを気にしていますか (n=88)。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 気にしていない (59.1%)    | 3 やや気にしている (15.9%) |
| 2 あまり気にしていない (21.6%) | 4 気にしている ( 3.4%)   |

問 30. あなたは、現在の富岡町内での暮らしについて、満足していますか (n=87)。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1 満足 (10.3%)   | 3 やや不満 (48.3%) |
| 2 やや満足 (24.1%) | 4 不満 (17.2%)   |

問 31. あなたは富岡町で暮らし続けたいと思いますか (n=88)。

- |                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 1 これからもずっと住み続けるつもりだ (18.2%) | 4 1年以内によそへ移りたい (10.2%) |
| 2 5年以上は住み続けるつもりだ (20.5%)    | 5 わからない・決めていない (26.1%) |
| 3 1~2年程度は住み続けるつもりだ (25.0%)  |                        |



ここから最後まで、すべての方にお尋ねします。

【現在の富岡町内における復興事業についてお尋ねします】

問 32. これまで富岡町内で行われてきた東日本大震災ならびに原発事故からの復興事業について、あなたはどのように評価しますか。①～⑧のそれぞれについて、選択肢のなかからもっとも近い番号1つに○をつけてください。

	とても 評価 できる	やや 評価 できる	あまり 評価 できない	まったく 評価 できない	わから ない
①除染事業 (n=1324)	10.2%	47.4%	22.4%	7.7%	12.4%
②住宅の整備 (n=1294)	6.3%	36.2%	29.1%	11.5%	16.9%
③雇用環境の整備 (n=1266)	2.8%	22.6%	35.1%	12.5%	27.1%
④買い物環境の整備 (n=1298)	4.4%	32.0%	35.7%	15.7%	12.2%
⑤教育環境の整備 (n=1274)	5.1%	32.3%	26.6%	11.0%	25.0%
⑥病院・介護施設の整備 (n=1295)	4.9%	35.4%	28.0%	16.2%	15.4%
⑦コミュニティの場づくり (サロン、交流会など) (n=1283)	5.3%	38.3%	21.8%	10.4%	24.1%
⑧生活再建に必要な情報の提供 (n=1291)	5.6%	38.2%	27.4%	9.8%	19.1%

問 33. 東京電力が進めている事故をおこした第一原発の廃炉について、あなたはどのようにお考えですか。①～⑥のそれぞれについて、選択肢のなかからもっとも近い番号1つに○をつけてください。

	そう 思う	やや そう思 う	あまり そう 思わない	そう 思わな い	わから ない
① 廃炉作業は、東京電力の計画通りには 進んでいない (n=1332)	53.0%	23.8%	9.2%	3.3%	10.7%
② 廃炉作業は、今後 30～40 年という 期間では完了しない (n=1336)	54.9%	24.0%	5.5%	3.6%	12.0%
③ 廃炉の完了とは、第一原発の敷地が更地 になることだと思う (n=1336)	45.3%	14.0%	13.7%	13.7%	13.2%
④ 廃炉作業が進むことと、町の復興は密接 に関係している (n=1319)	33.5%	23.9%	17.9%	14.5%	10.2%
⑤ 廃炉作業に対して、町や町民の意見が 反映されるべきだ (n=1317)	39.7%	27.9%	13.3%	8.0%	11.2%
⑥ 廃炉が完了してはじめて町の復興や 再建を考えることができる (n=1333)	34.5%	18.9%	18.9%	16.8%	10.9%

問 34. 今後、富岡町役場がもっとも力を入れるべきことは何だと思えますか。一つだけお答え下さい (n=1288)。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1 産業基盤の強化 (12.7%)                   |
| 2 農林漁業の支援強化 ( 2.5%)                 |
| 3 交流人口・新規移住者の呼び込みの強化 (12.0%)        |
| 4 町内生活環境 (医療・福祉・買い物・学校) の整備 (42.3%) |
| 5 避難を続ける住民への支援強化 (28.6%)            |
| 6 その他 ( 2.0%)                       |

**【最後にもう一度、あなたご自身とご家族について、お尋ねします】**

問 35. 現在同居されている方は、あなたを含めて何人ですか (n=1374)。

(  2.5 ± 1.3  人 )

問 36. 現在同居されている家族の世帯構成は、次のうちどれにあたりますか (n=1374)。

- |   |
|---|
| 1 単身 (一人暮らし) ( 8.2%)                                |
| 2 夫婦のみ (自分と配偶者) (21.0%)                             |
| 3 核家族 (自分たち夫婦と未婚の子ども、自分 (や兄弟姉妹) と親、自分と未婚の子) (44.8%) |
| 4 三世帯家族 (自分たち夫婦と親夫婦、自分たち夫婦と子ども夫婦、自分と子どもと親) (24.5%)  |
| 5 その他 ( 1.6%)                                       |

問 37. 現在のあなたの世帯 (同居している人)には 18 歳以下のお子さんはおられますか。お子さんがおられる場合には、末子 (一番下のお子さん)の年齢についてもご記入ください (数字を記入) (n=1373/171)。

1 いない (87.2%)    2 いる (12.8%)    ⇒    (  8.9 ± 5.4  歳)

問 38. あなたが最後に出た学校 (中退や在学中を含む) は次のうちどれですか (n=1343)。

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 中学校 (旧制高等小学校を含む) (14.6%) | 3 短大・高専・専門学校 (17.3%)       |
| 2 高校 (旧制中学校を含む) (51.4%)    | 4 大学 (旧制高校、大学院を含む) (16.7%) |

問 39. あなたは 2022 年 11 月現在、どのような形で働いていますか (n=1376)。

- |                         |                            |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 正規職員 (民間企業) (15.4%)   | 6 会社役員 ( 2.8%)             |
| 2 正規職員 (公務員・教員) ( 4.1%) | 7 家族従業員 (家業などの手伝い) ( 1.1%) |
| 3 パート・アルバイト ( 7.7%)     | 8 その他 ( 0.6%)              |
| 4 嘱託・契約・派遣等 ( 3.2%)     | 9 現在、仕事はしていない (60.2%)      |
| 5 自営業主 ( 4.9%)          |                            |

問 40. 問 39 で「1」～「7」と答えた方に伺います。あなたの**現在のご職業**は次のどれにあたりますか (n=522)。

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 農林漁業従事者 (農業、養畜、林業、造園師、植木職、漁業など) ( 3.4%)          |
| 2 | 事務職 (一般事務、経理事務、ワープロ・オペレータなど) (19.5%)             |
| 3 | 販売・営業職 (小売店主、販売店員、外交員など) ( 6.1%)                 |
| 4 | サービス職 (ウェイター、理容師、調理人、ヘルパー、タクシー運転手など) (14.8%)     |
| 5 | 技能・生産工程・労務・保安職 (大工、工場作業員、建築作業員、警察官など) (33.1%)    |
| 6 | 専門・技術職 (教員、看護師、薬剤師、医師、弁護士、情報処理技術者、研究者など) (15.9%) |
| 7 | 管理職 (課長以上の管理職、会社役員、議員、学校長、駅長、局長など) ( 4.6%)       |
| 8 | その他 ( 2.5%)                                      |

**実際に行っている具体的な仕事の内容をお書きください。**

の(を)

(している)

\* 「会社員」「自営業」ではなく、「小学校の先生」「事務機器の外回り営業」「牛を飼育している」「スーパーのレジ」「バスの運転」「椎茸をつくっている」のように具体的にお答えください。

問 41. **同居の家族全体の去年 1 年間の収入** (世帯年収、仕送り、年金なども含む) は、どれくらいですか (n=1160)。原発事故に対する賠償金は含めずにお答えください。

- |   |                    |   |                    |   |                    |
|---|--------------------|---|--------------------|---|--------------------|
| 1 | 100 万円未満 (10.4%)   | 3 | 200～400 万円 (38.3%) | 5 | 600～800 万円 (10.6%) |
| 2 | 100～200 万円 (14.6%) | 4 | 400～600 万円 (17.2%) | 6 | 800 万円以上 ( 8.9%)   |

問 42. 富岡町での生活や避難先での生活であなたが感じていること、または富岡町が目指すべき将来のビジョンなど、ご意見がありましたらご自由にお書きください(不足する場合には、余白にご記入ください)。

コメントあり：33.5%

◎お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。調査票を同封の封筒に入れて、切手を貼らずに投函してくださいませよう、お願い申し上げます。

---

■よろしければ、この調査の終了後、みなさまから直接お話を伺いたいと思っております。もしご協力いただける場合、下記にお名前、ご住所、電話番号をご記入ください。ご連絡差し上げる場合があります。なお、ここで得られた情報は、上記以外の用途には使用いたしません。

お名前	
ご住所	
電話番号	